



長久手市祖父母手帳

子育て孫育て サポートブック

この手帳は長久手市に生まれ育つ子どもたちが、健やかに成長してほしい、幸せになってほしいとの願いから作成しました。
この一冊が自分の子どもや孫、地域の子どもの『みんなで子育て！』を応援することができれば幸いです。

- ①子育て事情の「昔」と「今」 p2
- ②各世代のメリット・祖父母世代の活躍 p8
- ③サポートのポイントと孫との過ごし方 p10
- ④発育・発達の目安 p12
- ⑤発育・発達の相談機関 p13
- ⑥子育て世代が、サポートしてもらって
嬉しかったこと、困ったこと p14
- ⑦孫との過ごし方や遊び方 p15
- ⑧市内のお出かけ便利情報
子どものお出かけスポット p16
- ⑨長久手市の子育て支援のご案内 p18
- ⑩緊急時の連絡先・相談先一覧 p20

長久手市は今回の手帳を作成するにあたり、子育て世代と祖父母世代、合計約 300 人にアンケートをしました。長久手市で育児をする子育て世代と祖父母世代の声を活かした内容になっています。デザインは大学連携事業として大学生に協力してもらいました。

①子育て事情の「昔」と「今」

子育てを取り巻く情報や環境は変化・進歩するため、祖父母世代と子育て世代の子育ての常識にギャップができてしまいがちです。でも、その違いが分かっていたら、子育てがよりスムーズにできますよね。そこで「昔」と「今」の主な育児の違いをまとめてみました。



おむつ

昔

・布おむつ



今

・紙おむつ・パンツ



一言コメント

・紙おむつでも発達には影響を及ぼすことはありません。大人の都合ではなく、子どもの体調や成長に合わせて選びましょう。



・便利な紙おむつが主流ですが、欠点はぬれたときの快・不快が分かりづらいので、日中は言葉を掛けながらこまめに替えてあげましょう。



生活様式

昔

- ・トイレ：和式
- ・蛇口：ひねる



今

- ・トイレ：洋式
- ・センサー・押す式
上下式など



一言コメント

生活様式が変化し、「踏ん張る力」「ひねる動作」等を経験できる機会が少なくなっています。



抱っこ

昔

- ・おんぶをする習慣がありました。
泣いてすぐに抱くと、
抱き癖がつくと言われていま
した。



今

- ・おんぶをする人は減って
います。



一言コメント

抱っこされると赤ちゃんは安心します。抱き癖を気にせず抱っこしましょう。抱っこは心が安定し、情緒が豊かになり自己肯定感が形成されて人への信頼感が育つとも言われています。抱っこやおんぶは子どもの発達や生活の場面にに応じて選びましょう。



授乳

昔

- ・ミルクの方が、栄養があるといわれていたこともありました。
- ・母乳が絶対といわれていたこともありました。



今

- ・親子に合った形であれば、母乳・ミルクどちらでも良しとされています。



一言コメント

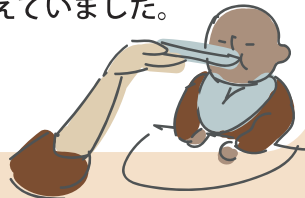
飲む量は赤ちゃんによって個人差があります。喜んで飲み、体重が順調に増えているなら心配はいりません。



離乳食

昔

- ・手作りが主。
離乳食の準備として、生後2～3か月ごろから果汁や野菜スープをスプーンで与えていました。



今

- ・生後5～6か月からゆっくりと行い、レトルトや既製品も豊富。
赤ちゃんの成長に合わせて開始します。



一言コメント

離乳食開始前の乳児に果汁を与えることは、栄養学的な意義は認められません。生後5～7か月頃にかけて哺乳反射が減り消失していく過程で、スプーンが口に入ることを受け入れるようになります。それが離乳開始の目安です。



アレルギー・虫歯

昔

- ・親が使った箸やスプーンで、食材を口に入れて食べさせました。
- ・大人が噛み砕いて離乳食を与えていました。
- ・栄養があるからと、赤ちゃんに蜂蜜を与えていました。



今

- ・虫歯の問題から、箸やスプーンは共有しません。
- ・蜂蜜は、乳児ボツリヌス症を引き起こすリスクがあるため、1歳を過ぎるまでは与えません。



一言コメント

アレルギーの原因は「食物」「動物」「植物」「その他」と様々です。アレルギー反応があるかないか確認し、親と医師で決めた治療の進め方を尊重し、一緒に取り組みましょう。



お風呂

昔

- ・お風呂あがりには白湯を与えていました。
- ・お風呂あがりに、ベビーパウダーをつけていました。



今

- ・離乳食が始まるまでは、お風呂あがりの水分補給は母乳かミルクを与えます。白湯や他の水分は特に必要ありません。
- ・皮膚トラブル防止のために、肌の状態に合わせてベビークリームやローションで保湿します。



一言コメント

子どもは浴槽に張られた少量の水でも溺れてしまう危険があります。お風呂の残り湯・トイレ・洗濯機等、水回りの事故が起きないように安全対策が必要です。

お子さんだけの入浴は事故が発生する危険性が高くなります。お風呂は大人も一緒に入りましょう。



遊び

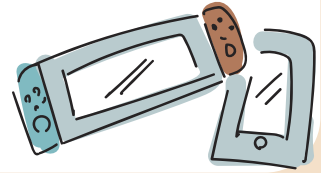
昔

- ・お外で体を動かして遊ぶ。
- ・絵本の読み聞かせ。
- ・伝承遊び（けん玉、折り紙、竹馬など）。
- ・おえかき、けん玉、めんこなど。



今

- ・子どもが好む遊びは、昔も今も基本的には変わっていませんが、玩具や環境が変化しています。



一言コメント

乳幼児は、自らの身体を使って様々なものを見たり、聞いたり、触ったりし、五感を育てていきます。親子のふれあいの時間を増やし、言葉の発達を促すためにも、テレビ、DVD、スマートフォン、タブレットなどを長時間見せるのはやめましょう。

様々な玩具がありますが、子どもの発達や興味にあった玩具を選択すると良いのではないかと思います。

乳幼児はなんでも口に入れる時期です。直径39mmの中を通るものは赤ちゃんの口に入ります。ボタン電池や磁石、菓子やペットボトルの包装フィルムなど口に入れたら危ないものは子どもが触れることができないようにしましょう。



しつけ

昔

- ・しつけのために「体罰もやむを得ない」と考える人もいました。
- ・子どもの前で夫婦喧嘩をしていました。



今

- ・子どもを叩くことは身体的虐待となります。
- ・子どもの前でパートナーと喧嘩をすることは、子どもへの心理的虐待となります。

一言コメント

今はほめて育てます。「おしりを叩く」「ベランダに出す」などは体罰にあたり、法律で禁止されています。

「暴力」「暴言」も虐待になります。子育てやしつけのことで困ったとき、悩んだときは周りの人や長久手市家庭児童相談室【☎63-9500】などに相談してみてください。

一人で悩まないようにしましょう。



②各世代のメリット

周囲からの支えを実感できるとママやパパは精神的に安定し、子どもに良い影響があるといわれています。

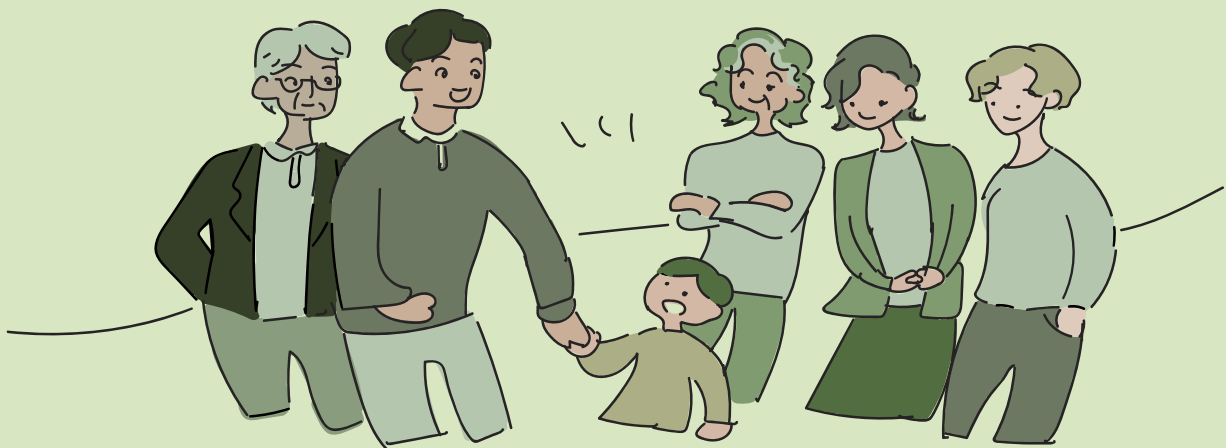
【子育て世代にとってのメリット】

- ・子育ての負担やストレスが軽減される（良い親子関係）。
- ・余裕をもって子どもと向き合える（子どもにとっても好影響）。
- ・子育てと仕事の両立がしやすくなる。



【子どもにとってのメリット】

- ・より多くの人から愛情を受け、情緒が安定する。
- ・ゆったりとかわいがってもらうことで、自己肯定感が育まれる。
- ・ママやパパとは違う価値観を知ったり、経験したりできる。
- ・社会性が育まれる。



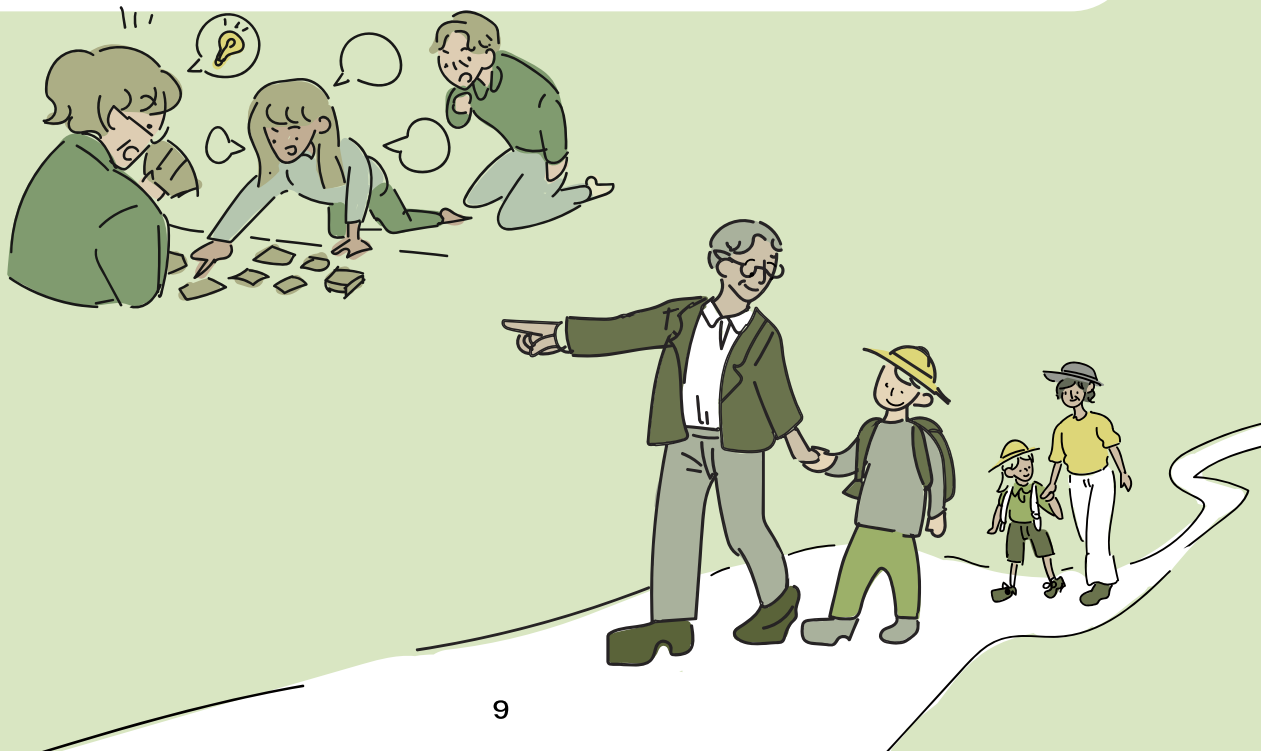
祖父母世代の活躍

次世代を担う子どもの健全な育ちのために、祖父母世代の協力が求められています。



【祖父母世代にとってのメリット】

- ・孫の支援を通して（保育園の送迎など）若い世代と関わることができ、楽しい時間を過ごすことができる（若い世代とのつながりができる）。
- ・子どもと触れあうことで刺激がもらえて元気になる（脳の活性化になります）。
- ・孫が祖父母にゲームのルールを教えて楽しむことができる（3世代にわたり関わりが持てる）。
- ・地域のつながりができ、防犯力・防災力がアップする。



③ サポートのポイントと孫との過ごし方

～アンケート結果より～

- (1) 子育て中のママやパパは、常にサポートを求めています。
- (2) 子育てサポートは…「誰に」「どんな時に」「どんな事を」を具体的に示しましょう。
- (3) サポートしてほしい人は
1位『パートナー』 2位『祖父母』 3位『公共の支援』

○サポートのポイント

…これから子育てするパパやママをサポートする祖父母へ

①具体的に話し合しましょう

お互いが気持ちよく過ごすために、パパやママは「どんなことを手伝ってほしいのか…？」祖父母が「できること」「できないこと」などをあらかじめ具体的に話し合しましょう。

子育ての方針を聞くことも支援する時に役に立つのではないのでしょうか。

②必要以上に手や口を出さないようにしましょう

良かれと思ってやったことも「そんなこと頼んでいない」と言われることもあります。

何かサポートする時には、パパやママに聞きましょう！

③程よい距離感を保ちましょう

『親しき仲にも礼儀あり』。頼まれた時が出番ですが、できないことやりたくないことは断る勇気も必要です。

④自分も楽しみましょう

無理をせず、自分の時間を持ち気分転換をすることが大切です。

家族のためにと頑張りすぎず、孫育てを楽しみましょう。

【子育て世代がサポートしてほしいこと、各部門第1位】

家事は「炊事」

育児は「子どもの遊び相手」

その他は「通院やリフレッシュ」ができるようなサポート。



【祖父母世代がサポートしたいこと】

子育て支援はどんなことでもこたわらずサポートしたい！という意見が大半を占めていました。



④ 発育・発達を目安

子どもの発育、発達は節目の健診で確認しましょう。

子の年齢	健診	身体機能			社会・認知	
0 か月					人に向かって話すように 声を出す	
1 か月				動くものを 目で追う		
2 か月						
3 か月	3~4 か月児健診					あやすこ楽しむ
4 か月		寝返りをする	首がすわる			
5 か月						
6 か月						
7 か月		お座りをする				
8 か月			ハイハイを する			はいはい
9 か月						
10 か月				つかまり 立ちをする	大人の真似をする	バイバイを する
11 か月						
1 歳			1人て歩き始める			
1 歳半	健診 1歳6か月児			ジャンプする		人見知りを する
2 歳						単語を 言う
2 歳半						
3 歳	健診 3歳児					
3 歳半			階段を昇降する			3語文で 話す

※子どもの成長、発達には個人差があります。

⑤ 発育・発達の相談機関

お子さんの発育・発達が気になったら、一人で悩まずに相談してみましよう。



① 保健センター【子ども家庭課 母子保健係 ☎56-0210】

乳幼児健康診査を実施し、「心身」「言葉」「歩行」などお子さんの発育、発達の確認をします。

●たんぼぼ教室…健診事後教室



② 障がい者基幹相談支援センター

障がいや難病がある方（お子さん含む）の相談にお応えします。

【社会福祉協議会 ☎64-2333 月曜定休 AM9:00～17:00】

③ 専門機関

●愛知県中央児童・障害者相談センター【☎052-961-7250】

→子どもの発達相談、療育手帳の判定、施設の入所に関すること。

●あいち発達障害者支援センター【☎0568-88-0811】

→子どもの発達に関する相談、発達支援に関すること。自閉症、アスペルガー症候群などの広汎性発達障害、ADHDなどの発達障害を有する人や家族、または支援者の悩みに関すること。



④ こどもの発達相談室【子ども家庭課 療育支援係 ☎62-8812（相談用）】

発達相談…子どもの発達に関する相談に心理士、教育相談員、保健師、小児科医がお応えします。

●どんぐり教室… 発達が緩やかなお子さんと、保護者の方を対象とした、お子さんの発達を応援する教室。

【子ども家庭課 療育支援係 ☎62-8811】

●障害児通所支援…児童福祉法に基づき、児童発達支援、放課後等ディサービス、保育所等訪問支援の通所のための受給者証を交付します。

【子ども家庭課 療育支援係 ☎62-8811】



⑥子育て世代が、サポートしてもらって 嬉しかったこと、困ったこと

嬉しかったこと

- ・子どもの遊び相手や面倒をみてくれたこと
- ・赤ちゃんが寝ないときに助けてくれたこと
- ・栄養のある食事の準備や睡眠時間が確保できたこと
- ・抱っこして子どもの相手をしてくれたこと
- ・身の回りのことをやってくれたこと
- ・買い物をして品物を届けてくれたこと
- ・子どもを預かってくれてリフレッシュできたこと（一人になる時間ができたこと）
- ・病気の時に子どもを預かってくれたこと
- ・一緒に子どもの成長を見守ってくれたこと
- ・上の子どもを預かり、面倒をみてくれたこと
- ・子育ての悩みを聞いてもらったり、話し相手になってくれたこと



困ったこと

- ・子育てが大変で子どもがかわいと思えないときに否定されたこと
- ・昔の育児の常識やアドバイスをされたこと
- ・何気ない言葉がプレッシャーになること
- ・子どもと遊びすぎて生活のリズムが乱れたこと
- ・話を聞いてくれるだけでよかったのに、子育てについて口を出されたこと
- ・好みでないプレゼントをされたこと
- ・食べさせていない食材やおやつを食べさせていたこと
- ・昔の育児と比べられること
- ・連絡なしで突然訪問されること
- ・家事のやり方が、自分と違いやり直すこと



⑦孫との過ごし方や遊び方

お孫さんとの時間を楽しんでみませんか？

『遊び』は、子どものころとからだの豊かな成長を育みます。また、子どもにとってはすべてが遊びです。お孫さんと「一緒にからだを動かす」「一緒に何かをつくる」「話をする」ことは、スキンシップやコミュニケーションの絶好の機会です。

遊びの紹介

・まねっこあそび

特別に何かをするのではなく、子どもの「動作」「表情」「言葉」をそのまま、まねてみる。こんな単純なことでも親近感が深まります。

・ふれあいあそび

なにも道具がなくても、指や手を動かし音や五感で楽しむことができ、たちまち子どもを笑顔にする魔法の遊びです。

例えば：『一本橋こちょこちょ』『いないいないばあ』『ずいずいずっころばし』『せっせいせいのよい』等の昔ならではの遊びを一緒に楽しんでみませんか…？

・読み聞かせ

絵本は子どもの心を動かし、想像力や思いやり、好奇心を育てます。語りかけるように読んであげましょう。絵本の世界を一緒に楽しんでみませんか？



⑧市内のお出かけ便利情報

子どものお出かけスポット

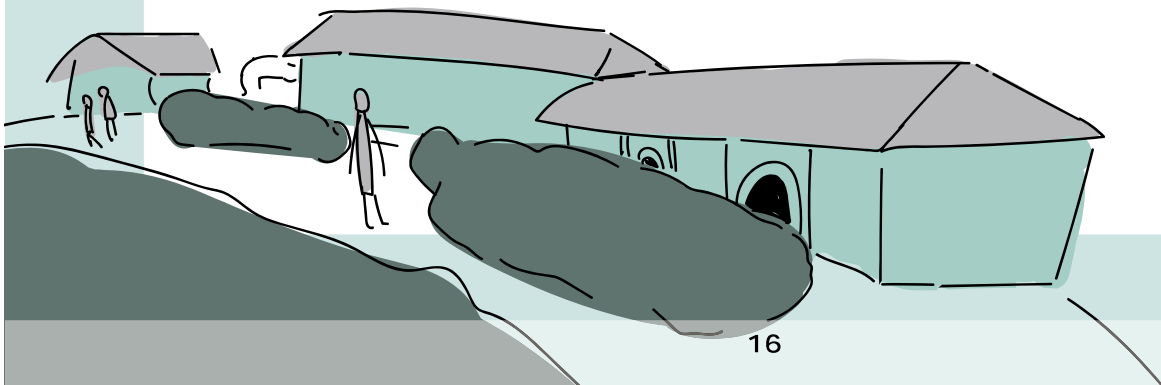
長久手市には、子どもが利用できる公共の子育て支援施設や公園などがあります。

子育て・市民活動施設

子育て支援施設では、子どもと一緒に楽しめるイベントを開催しているところもあります。

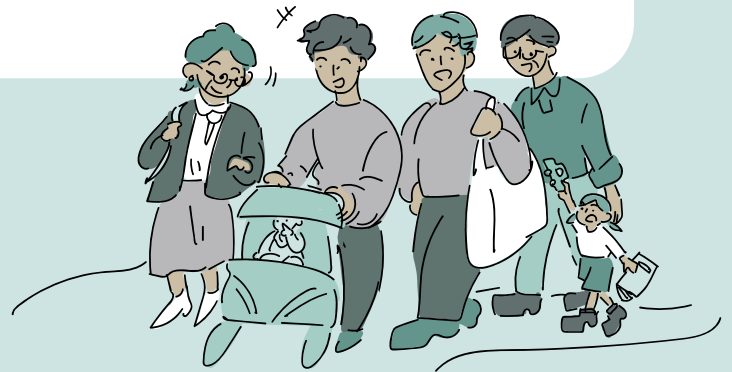
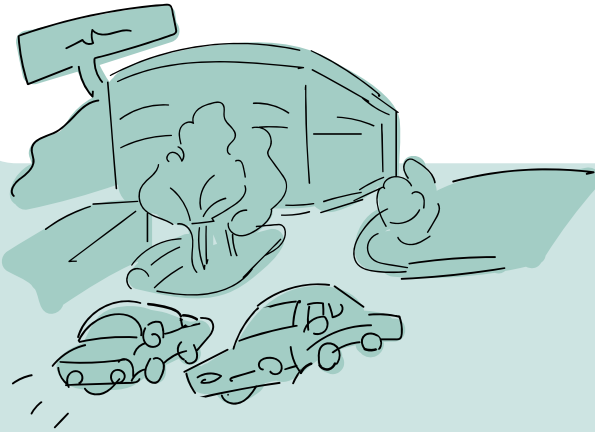
☆おむつ交換台がある施設

- | | | |
|------------------|-----------------|------------|
| ●子育て支援センター※P18へ | 岩作城の内 99 番地 | ☎56-0638 ☆ |
| ●児童館※P19へ | | |
| 青少年児童センター | 岩作中島 7 番地 1 | ☎62-1712 ☆ |
| 長久手北児童館 | 段の上 2901 番地 | ☎62-5680 ☆ |
| 上郷児童館 | 前熊前山 173 番地 3 | ☎62-0801 ☆ |
| 長久手西児童館 | 久保山 2110 番地 | ☎61-1500 |
| 長久手南児童館 | 長配 2 丁目 1003 番地 | ☎63-5666 |
| 市が洞児童館 | 市が洞 1 丁目 401 番地 | ☎64-5621 ☆ |
| ●地域共生ステーション※P19へ | | |
| 西小校区共生ステーション | 五合池 2209 番地 | ☎64-5331 ☆ |
| 市が洞小校区共生ステーション | 卯塚 1 丁目 101 番地 | ☎61-5914 ☆ |
| 北小校区共生ステーション | 段の上 2901 番地 | ☎57-5600 ☆ |
| 南小校区共生ステーション | 杵ヶ池 1002 番地 | ☎78-7904 ☆ |



●公園・名所

古戦場公園	武蔵塚 204 番地	☎62-6230
色金山歴史公園	岩作色金 37 番地 1	☎61-3131
せせらぎの径	西浦（長久手郵便局付近）から城屋敷 （グリーンロード付近）の南北に延びる散歩道	
交通児童遊園	城屋敷 410 番地	☎62-5190
杵ヶ池公園	杵ヶ池 1001 番地	☎63-1000
桧ヶ根公園	坊の後 113 番地	
愛・地球博記念公園 （モリコロパーク）	茨ヶ廻間乙 1553 番地 1	☎64-1130 ☆
名都美術館	杵ヶ池 301 番地	☎62-8884
トヨタ博物館	横道 41 番地 100	☎63-5151 ☆



●公共施設

中央図書館	坊の後 114 番地	☎63-8006 ☆
文化の家	野田農 201 番地	☎61-3411 ☆
平成こども塾	福井 1590 番地 50	☎64-0045
福祉の家	前熊下田 171 番地	☎64-6500 ☆
田園バレー交流施設（あぐりん村）	前熊下田 134 番地	☎64-2831 ☆
リニモテラス公益施設	勝入塚 205 番地	☎57-1599

※市内の移動時には、N-バスも利用できます



⑨長久手市の子育て支援のご案内

長久手市は、遊びの場の提供や育児講座、地域の助け合い活動や保護者が病気の時などの一時的な支援など、様々な子育て支援があります。

子ども家庭課【家庭係 ☎56-0633】

①子育て支援センター【☎56-0638】

乳幼児を持つ家庭の保護者が、気軽に遊べるスペースの提供をしています。また、育児講座や親子遊びを体験できる教室を開催しています。

<https://www.city.nagakute.lg.jp/soshiki/kodomobu/kodomokateika/1/2/1154.html>



②子どもの預かり事業「ことりルームぴっぴ」【☎56-0644】

1歳から小学校就学前までのお子さんを一時的にお預かりします。保護者の受診や買い物、リフレッシュ等でご利用いただけます。事前の登録・予約が必要です。

<https://www.city.nagakute.lg.jp/soshiki/kodomobu/kodomokateika/1/2/10445.html>



③ながくてファミリー・サポート事業（子育て支援センター内）【☎64-5280】

地域の中で、仕事と育児の両立等、安心して子育てできるように、育児の支援をしたい人（援助会員）と援助してほしい人（依頼会員）が、お互いに助け合う相互援助活動です。会員になるには講習会の受講を経て登録が必要です。

<https://www.city.nagakute.lg.jp/soshiki/kodomobu/kodomokateika/1/2/1176.html>



子ども未来課【保育係 ☎56-0615】

①一時保育

保護者の就労や病気等により、断続的または緊急一時的に家庭での保育が困難になる児童を保育園で保育します。

※上郷・色金・長湫北・長湫南・市が洞・アスクはなみずき保育園にて実施しています。

また、令和6年度より、新設園の（仮称）てとろ北保育園及び（仮称）ALL4KIDS ナーサリー長久手でも実施予定です。

<https://www.city.nagakute.lg.jp/soshiki/kodomobu/kodomomiraika/1/3/1299.html>



②園開放

未就園児と保護者を対象に行い、園庭で遊んだり保護者同士の情報交換をしていただく機会を提供しています。

<https://www.city.nagakute.lg.jp/soshiki/kodomobu/kodomomiraika/1/3/1067.html>



③たけのこクラブ

未就園児と保護者を対象に、毎月1回保育園でリズム遊びや、外遊び等をして保育園生活に触れる機会を設けています。

（公立保育園6園にて実施5月～9月、10月～2月）

<https://www.city.nagakute.lg.jp/soshiki/kodomobu/kodomomiraika/1/3/1298.html>



児童館

健全な遊びを通して心身ともに健やかな子どもを育てることを目的に、主に幼児や小学生対象の行事、子育て家庭への支援や子どもに関する地域活動の取り組みも行っています。

<https://www.city.nagakute.lg.jp/soshiki/kodomobu/kodomomiraika/1/2/1003.html>



子ども未来課【児童係 ☎56-0616】

青少年児童センター	☎62-1712	長久手北児童館	☎62-5680
上郷児童館	☎62-0801	長久手西児童館	☎61-1500
長久手南児童館	☎63-5666	市が洞児童館	☎64-5621

保健センター

子どもの発育や発達には、個人差が大きく個性もあります。心配ごとは健診で発達を診てもらったり、子育て仲間に相談したり積極的に子育てしましょう。

https://www.city.nagakute.lg.jp/kosodate_kyoiku/ninshin_shussan/1/index.html



子ども家庭課【母子保健係 ☎56-0210】

- ①産前・産後サポーター派遣事業、産後ケア事業
- ②こんにちは赤ちゃん訪問、育児教室、多胎サロン、のびのび計測

地域共生ステーション

市民、市民団体、事業所、行政などがそれぞれ地域で気軽に集い、語らい、地域の様々な課題に対する取り組みを行うための拠点です。

<https://www.city.nagakute.lg.jp/soshiki/kurashibunkabu/tatsusegaaruka/matidukuri/kyosei/index.html>



たつせがある課【☎56-0602】

西小校区共生ステーション	☎64-5331
市が洞小校区共生ステーション	☎61-5914
北小校区共生ステーション	☎57-5600
南小校区共生ステーション	☎78-7904



⑩緊急時の連絡先・相談先一覧

	名前・名称	電話番号	住所・所在地
家族の情報 携帯電話や勤務先			
子どもの かかりつけ医			
タクシー会社			

※携帯電話等も登録しておきましょう。

★こんなときは、ここに電話

●愛知県小児救急電話相談

休日や夜間の子どもの症状に応じた適切な医療相談が受けられます。小児科医・看護師による保護者向けの電話相談です。

☎ #8000 番（午後7時～翌日午前8時）

※ダイヤル式など短縮番号が使えない時 ☎052-962-9900

●東名古屋医師会休日急病診療所

☎0561-73-7555 日曜・祝日・年末年始（診療）

日進市蟹甲町中島 22

診療時間：午前9時から午後4時30分（昼休憩1時間あり）

●救急医療情報センター

☎0561-82-1133

夜間の救急等（医療機関の情報提供）：救急で受診できる医療機関の情報を電話にて案内します（24時間対応）※急病・ケガの時にはお問い合わせください。

★薬品や有害物質を飲んでしまったら

公益財団法人 日本中毒情報センター

●つくば中毒 110 番（9時～21時）

☎029-852-9999

●大阪中毒 110 番（24時間対応）

☎072-727-2499

●たばこ誤飲事故専用電話

（24時間対応 テープによる情報提供）

☎072-726-9922

発行元：長久手市 子ども家庭課 家庭係

☎0561-63-1111（代） 56-0633

母子保健係

56-0210

〒480-1196 長久手市岩作城の内 60 番地 1

令和 6 年 1 月

令和 6 年 4 月更新